定例講演会開催のご案内

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は当研究所に対しまして、特段のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当研究所では、原子力発電の安全性および信頼性の向上と、社会や環境とのより良い調和を目指した研究の一環としまして、講演会を実施しております。今回は、下記の要領で開催致しますのでご案内申し上げます。

- 1. 日 時 平成30年5月7日(月) 13:30~15:30
- 2. 場 所 (株)原子力安全システム研究所 3階ロードマーシャルメモリアルホール 福井県三方郡美浜町佐田 64 号 TEL:0770(37)9100(代表)
- 3. 演 題 「非核保有国の原子力発電所への対応」(同時通訳あり)

イタリアは 1950 年代から 60 年代には原子力エネルギー開発のリーダーであり、1990 年代は廃止措置活動のパイオニアであり、そしてチェルノブイリおよび福島第一原子力発電所事故後には国民投票により原子力発電の再開発を中止しました。

今回の講演では、日本を除く福島第一原子力発電所事故後の世界の原子力エネルギーの 状況、安全性を確保する為の受動的安全性、小型モジュール炉の新しい原子力技術、非核 保有国で原子力発電所を保有するイタリアの廃止措置の政策と技術戦略、並びに廃止措置 および放射性廃棄物管理への利害関係者の関与について講演して頂く予定です。

- 4. 講演者 Marco RICOTTI (マルコ リコッティ) 教授 イタリア SOGIN 社長 兼 ミラノエ科大学 正教授
 - ・SOGIN 社は、放射性廃棄物と原子炉や燃料サイクル施設の廃止を担当する原子力 プラント管理会社です。また、ミラノ工科大学は、1863 年に設立されたミラノに 本部を置き、工学・建築学・デザインの3学部からなるイタリアの国立大学です。
- 5. その他 恐れ入りますが、会場準備の都合上、ご出席の場合は4月25日(水)までに、下記連絡先に 電子メールまたはファックス(下記の申込書をご利用ください)にて、ご連絡くださいます ようお願い申し上げます。(当日参加でも可能です。)

なお、申込時の個人情報につきましては、定例講演会の開催案内及び弊社の諸行事等の案内・ 送付のみに使用させて頂きます。

以上

(連絡先) 技術システム研究所 原子力情報研究プロジェクト

担当: 赤澤 E-mail: akazawa. takashi@inss. co. jp

FAX: 0770 (37) 2008 TEL: 050 (7105) 1035

【5月7日 定例講演会 参加申込書】

FΔX·	
1774.	
□会社 □個人 □その他()
	FAX: □会社 □個人 □その他(